

## 要約

通常の「青森シャモロック」よりもさらに歯ごたえやうま味等を向上させた「プレミアム青森シャモロック」を開発しました。

## 研究成果の概要

## 1 背景・目的

「青森シャモロック」の認知度は年々上がっているものの、地鶏ブームによりその競争は熾烈を極めています。

そこで、さらに歯ごたえやうま味を向上させた「プレミアム青森シャモロック」を開発しました。

## 2 内容

- 歯ごたえを向上させるため、雄のみを使用し、飼育期間を通常の100日から130日とし、延長期間の飼育密度を3羽/m<sup>2</sup>としたところ、せん断力が4割増となりました。
- クッキングロスが2割減少し、うま味成分であるグルタミン酸が6割増加しました。
- 専用配合飼料を与えることで、α-リノレン酸の含量が高まりました。



プレミアム青森シャモロック

## 肉質成績

区分	せん断力価 kg/f	クッキングロス g	グルタミン酸 μg/g	α-リノレン酸 mg/g
試験区	2.2 <sup>a</sup>	17.1 <sup>b</sup>	219.7 <sup>a</sup>	0.180
対照区	1.6 <sup>b</sup>	21.5 <sup>a</sup>	137.0 <sup>b</sup>	0.070

(注) a、bの異符号間には5%水準で有意差あり。  
クッキングロス：肉汁など、調理によって失われる重量

## 3 活用等

平成28年から六戸町で「青森シャモロックザ・プレミアム#6（ナンバーシックス）」として商品化され、販売も好調です。

## 関連情報

- 通常の青森シャモロックの飼育期間は雄が100日、雌が120日で、飼育密度は5羽/m<sup>2</sup>です。